



ひだまり

さくら千手園 佐倉市青音 1019 043-462-2008
木の宮学園 佐倉市青音 1051 043-463-1008
レインボー 佐倉市青音 1051 043-463-1128

sakurasenjuen@deluxe.ocn.ne.jp
kinomiya@green.ocn.ne.jp
s-rainbow@smile.ocn.ne.jp

目次

散歩道	1
さくら千手園	2
平成18年度事業計画	2
千手園日記	3
木の宮学園	4
平成18年度事業計画	4
木の宮日記	5
お世話になりました	6
千手会イベントニュース	6
新任職員紹介	7
情報フラッシュ	8



四街道の公園にて

散歩道

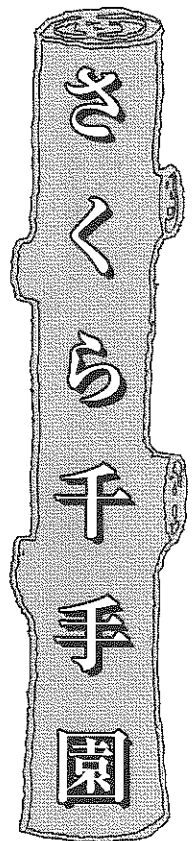
春の暖かい日射しに包まれた午後活動の一幕です。

メンバーはマイクロバスに乗り込み「春を探しにいこう」と近隣の公園へと向けて出発。どこの公園に行こうかと皆で話していると、車内のどこからか、四街道の公園に沢山の鯉のぼりが泳いでいたとの情報をキャッチ。

「その公園に行こうよ」と数名から声が挙がり目的地決定。四街道へ向けて車を走らせ20分足らずで公園が見えてくる。情報通り車窓から無数の鯉のぼりが見えてくると「すごい」「きれい」と車内から歓声があがる。

公園に着き車を停めると、我先にとバスを降りて散策に出発。園内には菜の花・桜・チューリップなど春を彩る花々が咲いている。ノートにメモをとる方、花に顔を近づけてじっくりと観察している方。そして視線の先には、車窓から眺めた鯉のぼりを間近にして改めて「すごいね」と驚きの声。

近年、福祉の流れは慌しく変化していますが、利用者から歓喜の声があがるようなサービスを目指していかなければいけないと感じた時間でした。



平成十八年度事業計画

まず始めに、本年4月1日から障害者自立支援法が施行され、

- ① 利用者負担（定率負担・食費・光熱水費・日用品費等）
- ② 報酬の日払化（入院・外泊は1ヶ月に6日が限度）
- ③ 定員の柔軟化（入所施設は過去3ヶ月間の平均利用人員が定員の105%まで）
- ④ 公費負担医療の改廃（自立支援医療制度新設・重度医療制度継続）
- ⑤ 虐待防止に対する施設の責務の明確化

などの新制度が開始されました。また、10月1日から障害種別の各法がなくなり、障害者自立支援法の障害者支援施設に統合されます。

さて、本園は6月で満19年を迎えます。この間、ノーマライゼー

ションの理念に基づき人間としての尊厳や人権を守り、個々の暮らしやライフステージを大切に支援活動を続け、生きがいを実感できる環境づくりに努めてきました。また、在宅障害児・者の支援活動としての各種事業を行ってまいりました。これからも地域の障害児・者の方々がより一層利用しやすい障害福祉サービスづくりに努めてまいります。

本年度の特記すべき事項は、定員の柔軟化により定員56名の他に、利用者2名と定員外契約を行い利用者58名とします。支援内容については、個別支援計画に基づき利用者の向上を図ってまいります。しかし、残念ながら生活の質は、財源不足により次のとおり一部後退せざるおえなくなりました。

- ① 生活面では昨年度に引き続き、利用者の相談や余暇の充実を図り、家庭的な雰囲気づ

くりを努めます。また、週2日の自由日課（週休2日）と週4日（昨年度は週7日）の入浴を実施します。

- ② 健康管理・安全管理面では、細心の注意を払い予防や早期治療を行います。また、昨年度に引き続きインフルエンザの予防接種を行うと共に、事故・ニアミス報告書を活用し怪我や事故防止などに努めます。

- ③ 行事面では、10月のフェスティバル（昨年度は8月の夏祭り、）や1月の新年会（昨年度は12月の年忘れ会と1月の餅つき会）は法人の全体行事として行います。また、日帰りの親子旅行（昨年度は1泊2日）や毎月の1日外出を行います。更に、利用者の希望による旅行としての個別外出（日帰り1泊2日・年1回・オプシオン）を実施します。
- ④ 日中活動（作業・個別プログラム・クラブ活動等）は昨年度を踏襲し、内容の向上を図ってまいります。

- ⑤ 地域生活移行では、利用者がゆとりをもってできるよう本園独自の自活訓練を行います。

⑥ 広報では、「ひだまり」は情報公開紙として、「二歩」は自治会紙として発行します。

- ⑦ 施設オンブズマン制度では、第三者委員による苦情解決制度や施設サービス制度の充実を図ります。

⑧ 総合防災訓練は、9月に消防署や地域消防団と連携の基に夜間避難訓練を含め終日行います。

検討事項としては、

- ① 「障害者自立支援法」に関する検討・準備を随時行います。
- ② ケアホーム事業等を実施するための検討を引き続き行います。
- ③ 利用者の地域生活への移行や新事業体系への移行のための検討を行います。

事業は順調に実績を上げており、障害者自立支援法による新体系への移行の検討・準備を行うと共に、概ね（一部変更事項を除き）昨年度事業を踏襲してまいります。

（施設長 恵下 均）

千手園日記

ハレンタインVS古田 王…?

やってきました。千葉マリンスタジアム。本日の試合はロッテマリーンズ対ヤクルトスワローズ。プレイボールは18時15分。まだ時間があるので、スタジアム内を見学していると何と、ヤクルトスワローズの選手が高級車を乗り付けて颯爽と登場する。「ほら、野球選手が来たよ」その声に、「何処?」「見えないよ」等々、皆さん興奮気味。すると一人の利用者が一言。「王監督だよ……」。回りの注目を集めつつ、とても楽しそうにしている。

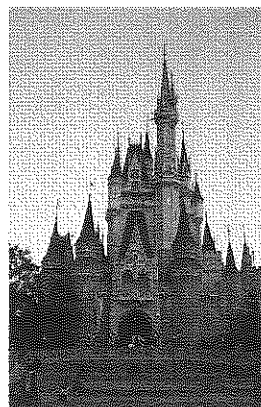
いざ試合が始まると、会場の雰囲気は押し入れの空気だった利用者も、「がんばれ」「負けるな」「ホームランだ」。ロッテマリーンズの応援歌を背に、球場一体となつて応援している。試合も終盤、刻々と帰園時間が迫るにつれて、試合もヒートアップ。後10分、いや、後5分でも会場に残る事が出来れば、最高のクライマックスを見られたのに。「最後まで見たかったな」「また、いきたいな」「次こそは巨人の試合が良いな」等々、それぞれの思いを胸に、ラジオから聞こえる野球中継を聴きながら帰路に着くのであった。

(長谷川)



チッチキシー

2月9日〜10日にデイズニールリゾートに一泊二日で外出しました。園を出て電車で浦安に着くと「やったー着いた」と大騒ぎ。まずはホテルで休憩し送迎バスでデイズニールランドへ。ランドに着くとバスの運転手さんに写真を撮ってもらい気分はハイテンション☆ゲートをくぐりミッキーマウスに挨拶をしていざ出発。中でも「チキルーム」では沢山の鳥の演奏に拍手したりリズムに合わせて踊ったりと大満足。その日はホテルに



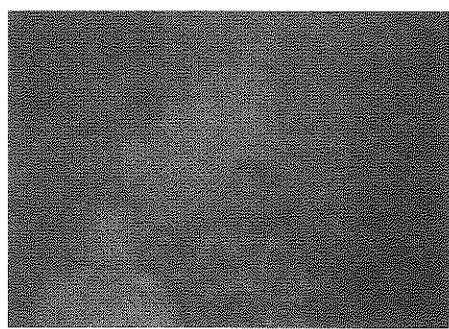
帰りバイキングで更に大満足。2日目はデイズニールシーに。風が吹いていて少し寒かったがアトラクションを楽しむ内にぽかぽかと暖かくなり、帰る時には「もう時間だね。また来ようね」と言いながらシーを後にしました。(菅野)

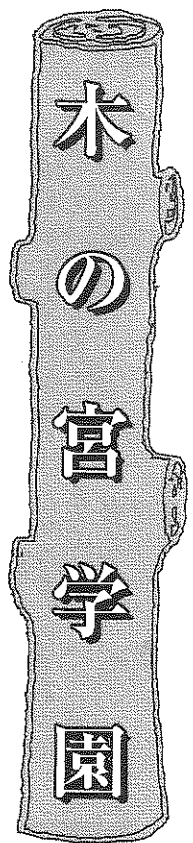
ユバ!! 越後

3月9日新潟県越後湯沢に1泊2日の温泉旅行に行ってきました。東洋バス、京成線、山手線、上越新幹線を利用し、片道3時間の道程でした。出発早々バスが事故で数十分遅れたり、山手線に乗る時にWさんが寝ぼけてフラフラになり職員2人で慌てて乗せる等のハプニングがありました。特に大きな事故も無く、皆落ち着いて椅子に座り外を眺め、Nさんは「もう何度目も新幹線に乗ってるよ」と自慢げに話していました。3時間電車で揺られての旅の後、まだ所々に数メートルの雪の降り積もる越後湯沢に到着しました。旅館に行き荷物を置いた後、街中に出掛けると駅前には目移りしそうな程、多くの珍しい土産物屋や酒店の数々。一行は駅前の屋台で五平餅や豚マンを食べ、駅周辺を散策した後、旅館に戻り夕食。刺身、天ぷら、湯葉の

(柳川)

お吸い物、鍋物等の豪華な夕食で皆美味しそうに食べていました。Kさんは仲居さんが一品配った途端、数秒で平らげ職員や仲居さんも驚き笑っていました。温泉に行くのと、とても広い2種類の大浴場や大釜の露天風呂を皆気持ち良さそうに入浴していました。旅館を出て土産物屋で買うものをそれぞれ悩んだ後、新幹線内で草もちや駅弁の昼食を食べ、帰路に着きました。皆満足そうにしていました。





平成十八年度 事業計画

平成18年4月1日、障害者自立支援法が一部施行し、支援費の基準単価が下がり、日々単価制が導入されると大幅な減収が推測されます。具体的な対策としては、

①毎月の通所数を現行の約20日間から1ヶ月上限の22日間に増やす。具体的には概ね月2回土曜日開所します。

②日々単価制度が導入されると欠席については算定されず、約1割が収入減となります。よって、定員の緩和措置により厚生労働省が定める基準の範囲内（1日120%以内、3ヶ月平均105%以内）にて、現行の50名に加え、新たに5〜6名までの契約を行い1日の平均実利用者が50名になるようにします。

③新事業体系への移行時期や地域生活支援事業（市町村事業）の取り組みにより、現在のサービス

が低下しないことを前提に行政と連携し、柔軟かつ独自性のある事業展開を検討していくと共に、新事業体系への移行については本年度中にもその基本方針を定めていきたいと考えております。

④利用者負担が本年度より定率負担（1割）に加え、食費650円（原材料費+人件費）の利用料が発生します。

これから障害程度区分認定（106項目）を受けることとなりますが、区分の判定について様々な課題があり、どのような結果になるのか不安な心境でもあります。今後も、この支援法の行方に注視しながらも本人主体の一人一人が豊かな人間性と個性を備えた大人として充実した生活を築き、地域での安心した暮らしを支える援助サービス

の拠点として、次の各項目を主に取り組んで参ります。

①『個別支援』パーソナルサポートの更なる充実をメインとし、個別支援計画の定期的な見直しや経過の評価・報告等を図り、今後の施設・事業体系のあり方を研究し、日課・活動プログラムの再編を検討して新事業体系への移行準備をしていく。

（日中活動支援部門担当）

②個人情報保護法の施行により、4月に実施した個別面談にて個人情報使用確認同意書を取り施設内の個人情報管理を行い、より一層の意識を高めた。第三者委員制度・モニタリング制度・サービス評価の活用を高め、第三者機関による評価等の研修を継続していく。

（権利擁護支援部門担当）

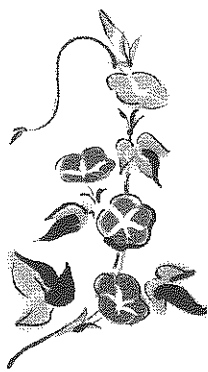
③支援センター「レインボー」については千葉県障害児者相談支援事業及び地域生活支援事業（市町村事業）の相談支援事業を申

請し、各種相談に対する適切な対応やケアプランの作成を展開していくと共に圏域の中核地域生活支援センターの「印旛ふれあい地域生活支援センター」として機能し、関係団体との連携を推進していく。又、佐倉市基準該当知的障害者デイサービス事業・障害児者短期入所（日中受入）事業は9月末日にて事業体系からなくなるので新事業体系に移行していくと共に独自事業である「パーソナルサポート事業」更なる充実を努めていく。

（地域生活支援部門担当）

以上、各部門の主な取組みを通じ、本年度も施設・職員共に地域の社会福祉資源としての自覚と視野を広げた知識をより一層高めていきたいと考えておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

（施設長 稲阪 稔）





パンの歴史をしってるかい♪

今回はららばーとにある、「東京パン屋ストリート」に美味しいパンを探しに出かけてきました。ちなみに皆さん、日本でパンが食べられるようになったのはいつ頃からか知っていますか？ 言い伝えによると、フランシスコ・ザビエルが鉄砲・キリスト教・カステラと共に日本に持ち込んだのが初めとされているようです。その後、徳川幕府の時代にパン作りを行い、食べたのが日本人のパン食の始まりのようです。

それはさておき、お店にはまるでケーキのようにフルーツやクリームの乗っているものが沢山で、みんな思わず笑顔がこぼれてしまいましたね。どのお店で何を買おうか必死に品定めをしていたAさん。大切に持ちすぎたパンを逆さまにしてしまったKさん。買ったパンを今すぐにでも食べたそうにしているKさん。お土産のパンを家でどんな話をしながら食べたのかな？

是非皆さんもそのような歴史を感じつつ、各地から集まっている美味しいパンを食べに行ってみてください。(牧野)

17年度最後のグループ旅行は3月9日〜10日。ひと足早い春を訪ね房総白浜へ。あいにく冷たい風と雨にみまわれましたが南国ムードあふれる海と花に迎えられる、いつしか心も浮き上がっている様子。

白浜フラワーパークでは外の寒さがウソのように暖かく、どの顔もホッとした様子。ストックやポピーの放つ香りと明るい色にパークはすっかり春。一休みして一路宿泊先へ。南国ホテル

Flower

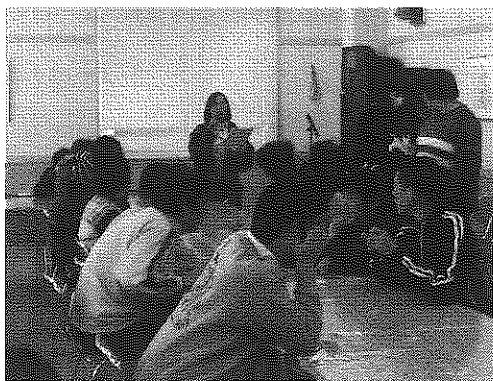
ルでは海が一望できる広い特別室が用意されていて布団も敷いてあり皆さん寛いでいました。温泉で温まった後はお待ち兼ねの夕食。おいしいバイキングでお腹も一杯。部屋に戻って就寝。寝つかれぬ様子。翌日は南房バラダイスへ。たくさんの温室に南国の花が咲き、蝶が舞う中で早春気分を味わい、お土産選びも楽しんでいました。

(岡本)

木の宮日記



始まりの会



平成18年度「始まりの会」が、4月3日に木の宮の食堂にて開催しました。利用者の方々も新年度に対しドキ・ワクワクしている様子。みんな目を輝かせながら職員の話聞いています。しかし、やはり気になる話と言え「作業担当職員とグループ担当職員」である。各担当職員が発表になるたびに両手を上げて「バンザイ」をしている人もいます。それぞれの利用者が、新年度に対しての意気込みが改めて感じられた一時であった。

私達、職員もそんな利用者の気持ちを汲み上げ、新年度をスタートさせていきたいと思えます。今年度もよろしくお願い致します。(森)

お世話になりました

さくら千手園
に入社して12
年が経ちまし
た。今にして思
えばあつと言
う間に感ずる



さくら千手園支援員
太田 光徳

が、公私共に色々ありました。退職する日が近づくにつれて、ふつと思出すのは今までのことばかりです。仕事として海外旅行(グアム・韓国)に行かせてもらいましたが、利用者と同じくらいはしゃぎました。作業としては農耕班に所属して、様々な作物を作り収穫した喜びをたくさん味わう事が出来ました。思い出するのは楽しかった事ばかりなのは利用者をはじめ職員の皆さんのおかげです。法が変わり、ますます大変な時期を迎えますが私も支援者として、利用する側の家族として頑張りたいと思います。どうぞ皆さんもお身体には気を付けて下さい。

年月の経つのは本当に早いもので、思い返してみればあつという間の12年間でした。木の



木の宮学園調理員
田中志津子

宮学園の調理員として大変お世話になりました。皆様に支えられ、明るい職場で楽しく仕事が出来た事に心から感謝致しております。利用者の皆さんと出会え、宿泊旅行、調理実習等とても楽しい思い出が一杯つくれました。ありがとうございます。これからも健康に気を付けて頑張ってください。長い間ありがとうございました。



18年間さくら千手園で栄養士として勤務させて頂きました。が、主人の転勤



さくら千手園栄養士
坂上 幸子

岡山県に行くことになりました。千手会の皆さんには、自分の力不足でご迷惑をおかけした事も多々ありましたが、これまでやってこられたのも、皆さんに支えられての事だと思っています。本当にありがとうございました。

これからは、新天地で「憧れの専業主婦」となります。知らない土地なので不安もありますが、千手会の皆さんとの楽しかった日々を思い出しながら、頑張っていきたいと思います。

また、千葉に帰ってきた時には遊びに来たいと思いますので、それまで皆さん「お元気です！」

千手会イベントニュース

千手会フェスタ 2006

日 時：平成 18 年 10 月 14 日(土)
11 時～15 時(予定)
場 所：さくら千手園・木の宮学園内外
内 容：模擬店／ゲーム／フリーマーケット
木の宮学園家族会バザー
イベント：佐倉勇翔太鼓／コーラス(コールフリーユージュル)
井野中音楽部演奏／抽選会／スタンプラリーなど

ボランティア募集

第1回フェスタのお手伝いをしていただける方を募集しています。
担当：さくら千手園／上原・大内 木の宮学園／小宮・新井

千手会 新年会

場所と時間が決まりました!!

日 時：平成 19 年 1 月 20 日(土)
場 所：志津コミュニティセンター
内 容：新年会パーティー
餅つき／成人式など

新任職員紹介



さくら千手園 支援員
田川 理恵

はじめまして。平成18年度よりさくら千手園の生活支援員として勤務させていただいております田川理恵と申します。東京福祉専門学校児童福祉科の出身です。自宅は浦安で実家より通勤しています。家族は両親と弟の4人家族です。丑年、魚座、O型です。自分ではO型ではないと感じる事がありますが、周りの人からはO型らしいとよく言われます。

趣味は、映画鑑賞と買い物です。特に良い買い物が出来たときはストレス発散の良い機会となっています。

勤務についてまだ3ヶ月なので皆様には大変迷惑を掛けていると思います。これから少しずつ自分自身を磨いていきたいと思うのでどうぞよろしくお願い致します。



5月下旬から、さくら千手園の厨房にお世話になっております。市川美津子と申します。結婚後、久しぶりの仕事に、少し緊張した日々を過ごしています。

おっちょこちょいな性格なもので、今の緊張感を大事にしなが、気を引き締め、1日も早く、諸先輩方を見習って仕事を覚えていこうと、思っているところで



さくら千手園 調理員
市川美津子

す。食べる事も、調理する事も好きなので、楽しみながら皆様に「美味しい」と言って頂けるように頑張っていこうと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

はじめまして。今年度4月より、レインボーの相談員兼木の宮学園の支援員として働いています。館野かおりです。「明るく・楽しく・前向きに」がモットーです。

こちらで働く前は、浦安市で年齢や障がいの有無に関係なく、サービスを必要とするすべての方にサービスを提供する会社で働いていました。働いていた期間は短かったのですが、様々な経験をし、勉強させて頂きました。その時に培った知識を活かして仕事に取り組みたいと思っています。

趣味は、読書と旅に出ることです。一人旅によく出かけます。体を動かすのも好きなので、学生の頃はスポーツをしていました。大学生の時に始めた弓道は今も続けています。まだまだ未熟者ですがよろしくご



さくら千手園 栄養士
渡邊 直子

4月よりさくら千手園・管理課栄養士としてお世話になることとなりました。以前は給食会社に勤めていました。入ってから3ヶ月が経ちますが、施設の職員として働く事は初めての場面に直面することも多く、毎日が勉強の連続です。

利用者の方々とは、少しずつ触れ合い、お話が出来る様になりたいと思っています。皆様に喜んでいただけるような食事作りを目指し、まだまだ微力ですが、厨房一員として携わってきたいと思っています。直子という名のごとく、「真っ直ぐ」に、志を向けて頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

が経とうとしています。仕事を覚えると同時に、栄養バランスもとれた献立の作り方、調理の仕方も参考になり、良かったと思います。家で同じスープを作ったところ、好評でした。

1日でも早く仕事を覚え、おいしい料理をすぐに提供できるように頑張っていこうと思います。宜しくお願いします。



木の宮学園 相談員
館野かおり

た知識を活かして仕事に取り組みたいと思っています。

趣味は、読書と旅に出ることです。一人旅によく出かけます。体を動かすのも好きなので、学生の頃はスポーツをしていました。大学生の時に始めた弓道は今も続けています。まだまだ未熟者ですがよろしくご



6月から厨房に勤務している新井あゆみです。大勢の人の食事を作るというのは全くの初めての事で、戸惑いながらも諸先輩方にご

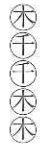


さくら千手園 調理員
新井あゆみ

行事予定

6月

- 2日 ニード別外出②グルメショッピング
- 2日 個別外出 清水公園バイキング
- 15~16日 個別外出 軽井沢
- 16日 ニード別外出③テーマパーク
- 23日 家族懇談会



7月

- 7日 親子日帰り旅行 大洗
- 14日 ニード別外出④バーベキュー
- 27~28日 個別外出 仙台



8月

- 3~4日 個別外出 軽井沢
- 18日 ニード別外出⑤プール
- 25日 ニード別外出⑥公園



9月

- 4日 総合防災訓練
- 12~13日 千葉県ゆあいピックソフトボール大会
- 14~15日 個別外出 房総方面
- 15日 ニード別外出⑦ディズニーリゾート
- 22日 ニード別外出⑧テーマパーク



10月

- 5日 フライングディスク大会
- 14日 千手会フェスティバル
- 20日 ニード別外出⑨ジブリの森
- 26~27日 個別外出 箱根



㊦: さくら千手園 ㊦: 木の宮学園

ご寄付に感謝いたします

千手会

- ・伊藤忠建材株式会社様
- ・佐倉市更生保護婦人会様
- ・志津南地区社会福祉協議会様
- ・木の宮学園

千葉県共同募金会様より配分金を得て、28型ステレオフラットワイドテレビ、VHS&DVDビデオレコーダー、店舗・業務用クリーナー等、二十万円相当の電化製品を寄贈いただきました。

千葉県共同募金会及びご寄付を頂きました皆様に、謹んで感謝の意を表します。

いちおし作品(紙工房)

携帯電話が普及し、メールでやり取りが簡単に出来るようになって今日この頃。皆様文字を書いていらつしやいますでしょうか？お世話になっているあの人、ご家族の方へのちょっとした伝言、そのような時にちょっとと小粋なメッセージカードを使ったら、何て素敵でしよう。そんなあなたのおしゃれ心を演出する紙工房謹製のメッセージカード！色もたくさん、手作りの暖かい質感で受け取った方も嬉しくなる事請け合います！

です。

さくら千手園紙工房にて40枚100円でご奉仕中です！遠方にいる方にご挨拶をするあなたには「手作りハガキ」人との出会いが多いあなたには「名刺」もご用意しております。ハガキは1枚10円、名刺は50枚1000円、裏面も印刷をご希望の場合は1200円にて絶賛発売中です。紙工房手作り和紙シリーズをどうぞよろしくお願います！

(高橋寛)



おめでとうございます

☆お誕生

- 蜂谷 眞司(さくら千手園)
- 4月6日 長女 実和ちゃん

お世話になりました

- 猪瀬 貴代(さくら千手園支援員)
- 太田 光徳(さくら千手園支援員)
- 坂上 幸子(さくら千手園栄養士)
- 田中志津子(木の宮学園調理員)
- 福田 敏子(さくら千手園調理員)
- 友野 弘美(さくら千手園指導員)

編集後記

平成18年度がスタートしました。自立支援法という新しい制度の中で、利用者・職員共々少し混乱しているのではないのでしょうか？

自立を支援するという目的のこの制度は皆さんも知つての通り、かなり矛盾の多いものです。利用者のニーズはどうしたら...と頭を抱えてしまいうのですが、それでもよりよいサービスを提供しようと現場も必死です。

これからの障害福祉はますます厳しいものになるかと思いますが、千手会一同、気を引き締めて頑張っていきたいと思えます。

(山中)